

2023年7月19日

## 2023年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第7回 7月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)  
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

### ○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は前年及び平年より少なかった。

前年	2022年7月15日	(7点の平均)	29.9 個/m <sup>3</sup>
前回	2023年7月4日	(7点の平均)	10.2 個/m <sup>3</sup>
今回	2023年7月19日	(7点の平均)	10.0 個/m <sup>3</sup>
※7月下旬の平年値			13.2 個/m <sup>3</sup>

### ○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は前年及び平年より少なかった。

前年	2022年7月15日	(7点の平均)	5.3 尾/m <sup>3</sup>
前回	2023年7月4日	(7点の平均)	0.7 尾/m <sup>3</sup>
今回	2023年7月19日	(7点の平均)	1.2 尾/m <sup>3</sup>
※7月下旬の平年値			4.2 尾/m <sup>3</sup>

### ○プランクトン調査

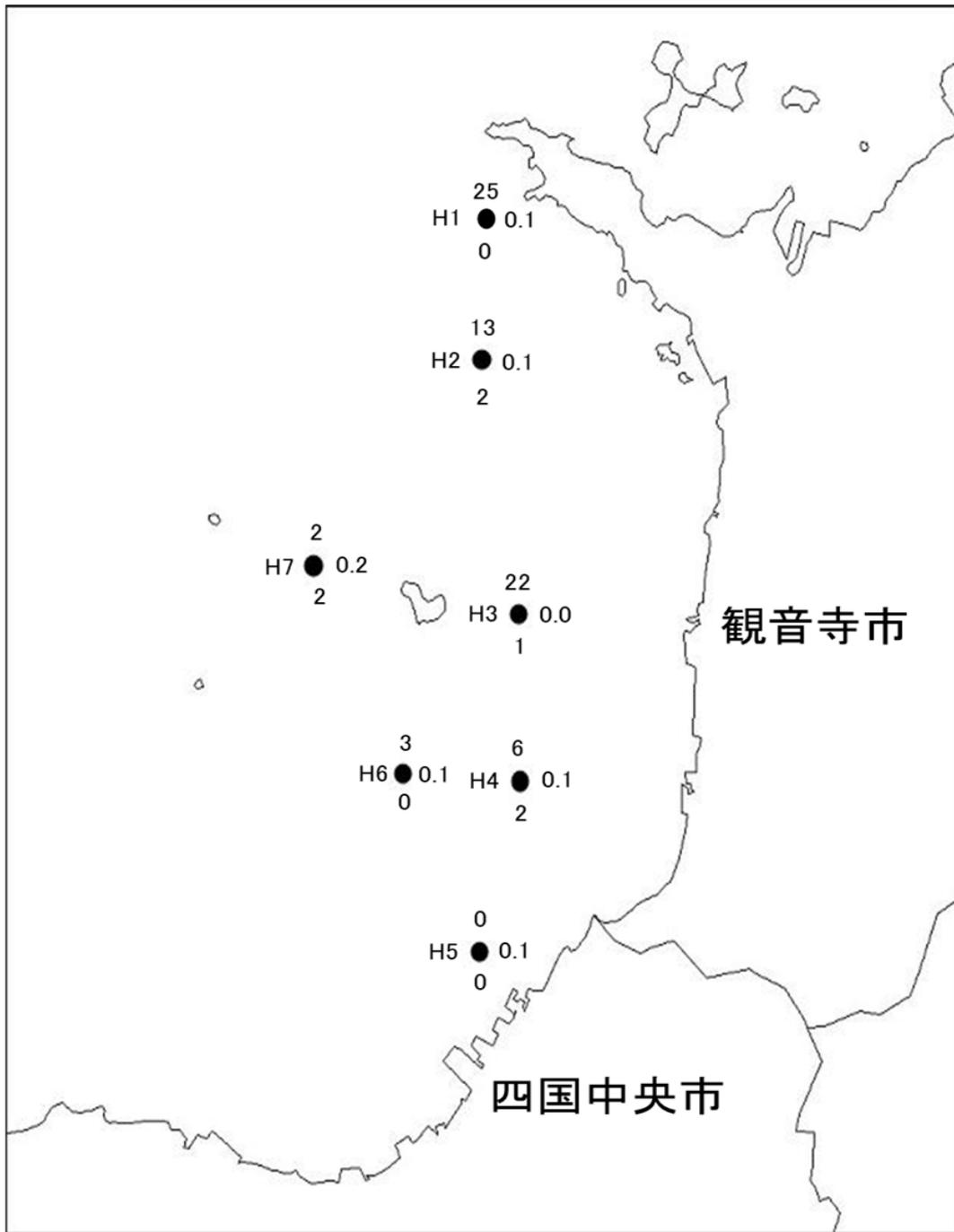
すべて定点で夜光虫が優占した。  
餌となるカイアシ類量は、前年より少なく、平年より多かった。

### ○カブトクラゲ調査

カブトクラゲは前年及び平年より少なかった。

次回の調査は8月1日(火)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2023/7/19)

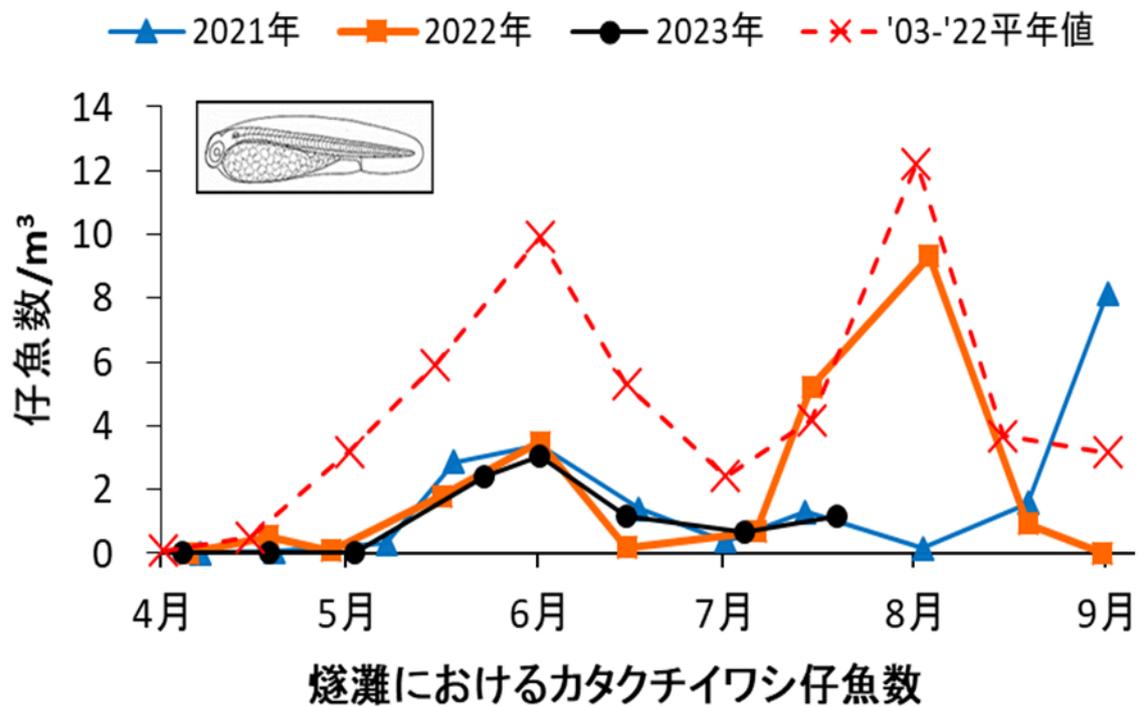
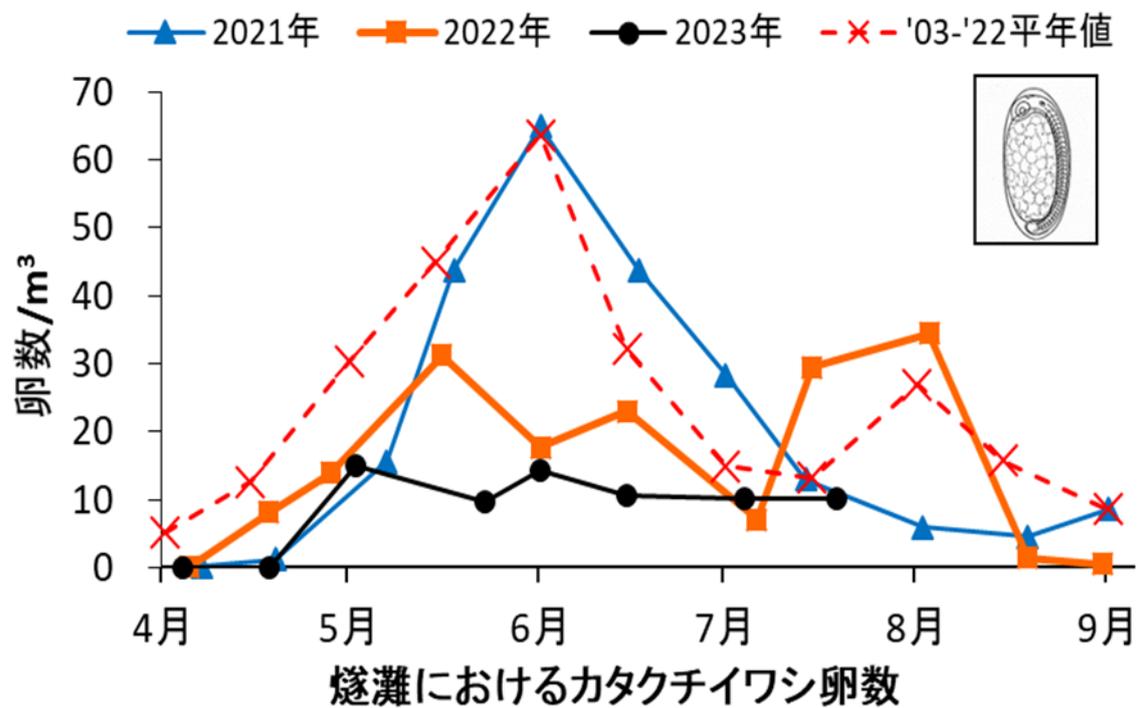


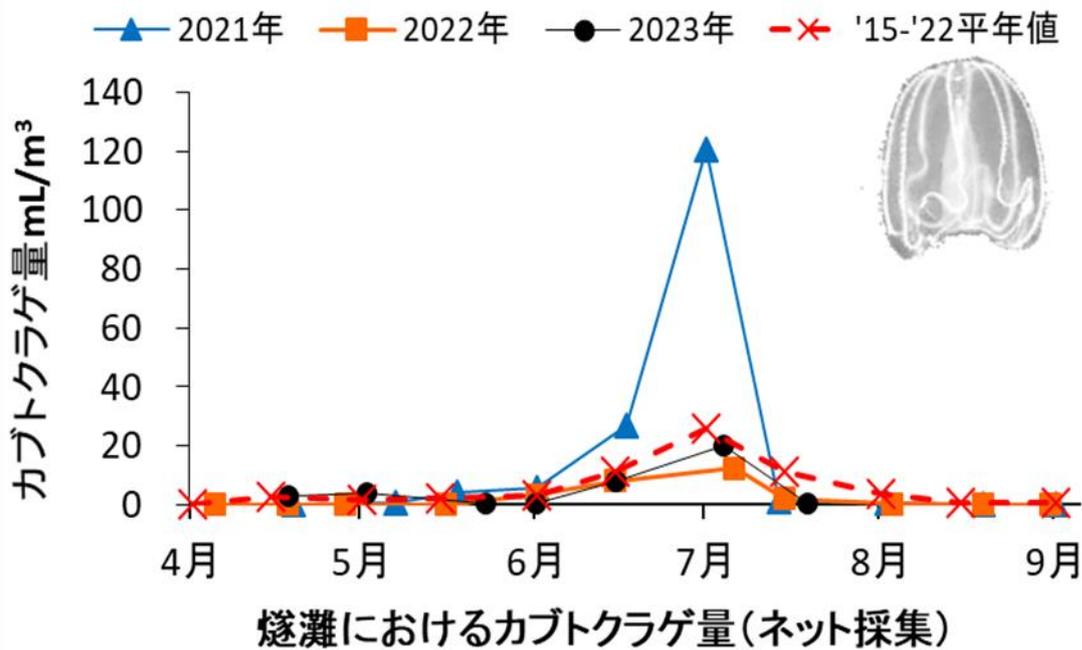
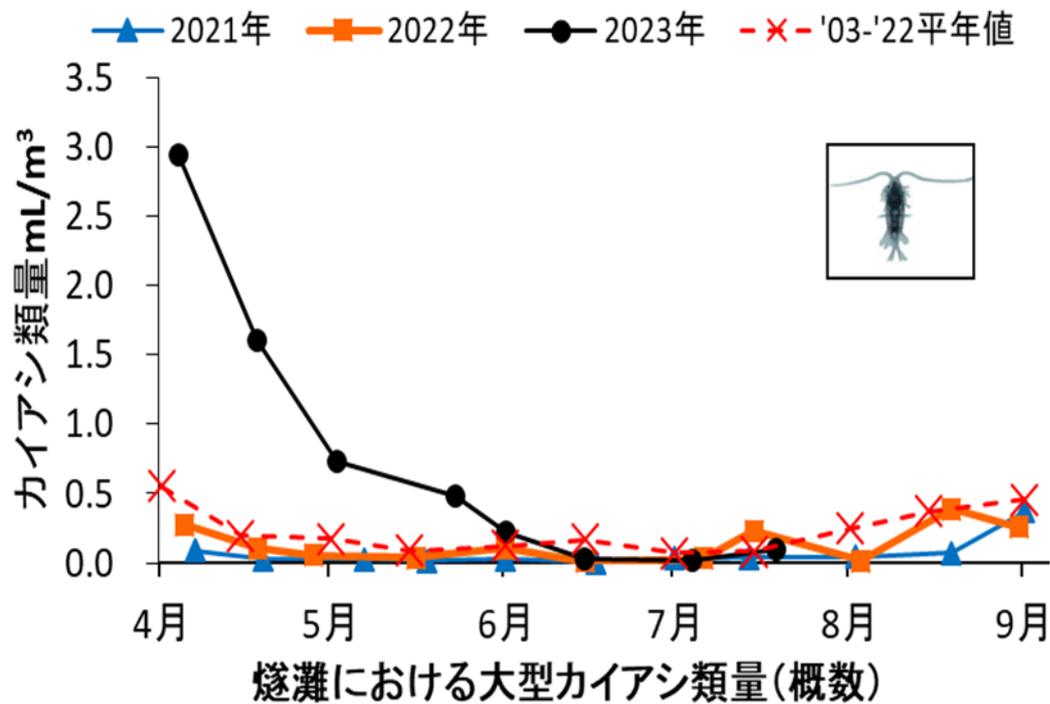
●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を、  
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m³)を、  
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度  
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度  
5 ← 仔魚密度





※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。

※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2023 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(7回目)

調査日: 2023/7/19

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	29.1	100	0	7	2	0	0
H2	20	29.7	57	0	0	10	0	2
H3	20	28.2	101	0	1	5	0	2
H4	20	29.1	25	0	1	7	0	3
H5	20	30.1	0	0	3	1	0	9
H6	20	27.8	11	0	7	1	0	3
H7	20	28.1	8	0	1	9	0	0
平均		28.9	43	0	3	5	0	3

※卵稚仔数は採集数を示す。